作成日：２０１６年１１月
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

EDI-Master DEX for Trade
Ver.5.00-00
リリースメモ

作成日：２０１６年１１月
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

Windows、SQL Server および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本および、その他の国における登録商標または商標です。

目次

[Ver.5.00-00 での変更内容] 1

[Ver.5.00-00 での変更内容]

No	概要	VerUp 区分	変更区分
1	NACCS のインタラクティブ処理方式である SMTP 双方向通信機能を追加。お客様でメールサーバを別途用意する必要がなくなりました。	機能追加	通信部
2	接続先毎に、TLS/SSL のセキュリティレベルを設定する機能を追加	機能追加	通信部
3	Windows 標準機能のコンポーネントによりセキュリティ機能を実装するように変更	仕様変更	全体
4	対応 OS に以下を追加 ・ Windows Server 2012 R2 Standard、Essentials	仕様変更	全体
5	対応データベースに以下を追加 ・ Oracle 12c ・ SQL Server 2014、2016	仕様変更	全体
6	対応データベースから以下を削除 ・ Oracle 10g、11g ・ SQL Server 2008	仕様変更	全体
7	対応ブラウザに以下を追加 ・ Internet Explorer 11	仕様変更	全体
8	対応ブラウザから以下を削除 ・ Internet Explorer 7、8	仕様変更	全体
9	EDI-Master シリーズへの製品統合にともない、製品名を「DEX Trade Gateway」から「EDI-Master DEX for Trade」に変更	仕様変更	全体
10	ブラウザからの操作によって運用業務を行うように変更	仕様変更	Web
11	以下の機能をバージョンアップ環境でのみ引き続き利用できるように変更 ・ 回送サービス ・ FTP 通信 ・ 全銀 TCP/IP 通信 ・ メール通知サービス	仕様変更	全体

No	概要	VerUp 区分	変更区分
12	コマンドラインユーティリティの実行ファイルを DEXUtility から DEXTGUtility に変更	仕様変更	API
13	コマンドラインユーティリティの UNCATALOG コマンドに、入力情報特定番号を指定する機能を追加	機能追加	API
14	ebMS プロトコル使用時に、Web 画面及びコマンドラインユーティリティから、MIME ヘッダに指定する文字コードを設定する機能を追加	機能追加	通信部
15	日数を指定した削除を行うと制御が返らなくなる不具合を修正	修正	API
16	ebMS プロトコルで、受信メッセージの ACK を返信しない場合がある不具合を修正	修正	通信部
17	10 件目の監視フォルダを設定すると、指定したコマンドが動作しない不具合を修正	修正	通信部以外
18	複数セッションでデータを並行に受信するとサービスプロセスがダウンする不具合を修正	修正	通信部
19	コマンドラインユーティリティの SERVER コマンドで、登録されていないサーバ名を指定して実行しても正常に終了してしまう不具合を修正	修正	API

No.15	日数を指定した削除を行うと制御が返らなくなる不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： ・コマンドラインユーティリティの DELETE コマンド実行時に、「/DATE」または「/ABOVE n /ABOVETYPE DAY」を指定する。 ・削除条件に合致しないファイルが 100 以上登録されている。
障害内容	削除処理が無限ループとなり、制御が返ってこなくなる。
アップデート未実施時の回避策	特にありません。

No.16	ebMS プロトコルで、受信メッセージの ACK を返信しない場合がある不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： ・複数セションを使用する。 ・受信処理が同時に 2 セッション以上で並行して実行される。
障害内容	受信メッセージに対する ACK が返信されない。
アップデート未実施時の回避策	特にありません。

No.17	10 件目の監視フォルダを設定すると、指定したコマンドが動作しない不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： ・フォルダ連携で 10 件の監視フォルダを設定する。 ・10 件目に設定した監視フォルダで監視対象のファイルを検知する。
障害内容	10 件目の監視フォルダを設定すると、設定時に指定したコマンドとは異なるコマンドが実行される。
アップデート未実施時の回避策	特にありません。

No.18	複数セッションでデータを並行に受信するとサービスプロセスがダウンする不具合を修正
発生条件	以下の条件をすべて満たす場合： ・複数セッションで使用する。 ・受信時の初期処理の一部が、同時に 2 セッション以上で並行して実行される。
障害内容	サービスプロセスが停止する。
アップデート未実施時の回避策	特にありません。

No.19	コマンドラインユーティリティの SERVER コマンドで、登録されていないサーバ名を指定して実行しても正常に終了してしまう不具合を修正
発生条件	コマンドラインユーティリティの SERVER コマンド実行時に、登録されていないサーバ名を指定する。
障害内容	正常終了する。
アップデート未実施時の回避策	特にありません。